



千代田区立九段小学校

第359号

学校通信

令和7年10月31日発行
〒102-0075 千代田区
三番町16番地
TEL. 3263-0564
FAX. 3288-3418



心の響き合う関係づくり ～11月は「ふれあい月間」です～

Kindness 思いやり Union 団結 Development 発展 Activity 活発 Noble 上品な KUDAN elementary school

校長 難波 明夫

先日、5年生が孺恋自然体験交流教室へ出かけました。5年生は自分たちのめあてを達成すべく、自分の役割を果たそうと努力し、周りからは役割を果たそうとする友達への助言や協力がありました。みんなでよい孺恋にしようとする5年生の姿に、私は九段の K「思いやり」と U「団結」を実感し、大変うれしく思いました。まさに、心の響き合う5年生でした。

また運動会は、各学年とも練習の成果と子どものよさが十分に発揮されていました。当日は、子どもの活躍する姿に保護者、地域の皆様からたくさんの拍手と声援をいただき、本当にありがとうございました。行事で学んだことは、次の教育活動へと生かしていきます。

【アニメ「ドラえもん」から考える】

「ドラえもん」に登場する「のび太」は、自尊感情(ありのままの自分を受け入れる感情)が低い子です。一般的に自尊感情が低い場合、失敗したり怒られたりすると、ひどく落ち込み、次に向かうことが困難です。

のび太のお母さんは「○○しなさい」「○○してはいけません」と指示や命令の言葉をよく発します。のび太のお母さんは「しつけ」のつもりで言っているのかもしれませんが、のび太の心には響いていない場面を時々見かけます。このようなのび太にドラえもんは「失敗してもいいよ」「やってごらん」「大丈夫」「きみならできるよ」と励ましています。この励ましのおかげで、のび太は何とか行動しますが、その結果、成功や失敗をします。成功をするとドラえもんは「のび太君、よかったね」と言って、のび太の気持ちに寄り添います。のび太が失敗をしても、ドラえもんは、のび太を非難しません。このドラえもんとのび太の接し方から、私は子どもとの望ましい接し方を考えさせられます。

【メッセージの伝え方】

「○○できたからえらい」と褒めることはできた結果だけを認めていることになります。それ故、できないことで子どもは「自分はダメだ」と思ってしまいます。子どもが大切なことをやろうとした意欲や努力を認め、失敗しても大丈夫という周りからの働きかけがあれば、子どもは「またがんばろう」という気持ちが出てきます。また、当たり前でできたことを「すごい」と認めることも大切です。こうした経験の積み重ねが「自分のことを見ている人が必ずいる」と子どもに安心感を与え、自らを成長させる力になります。「あなたはえらい」と評価するだけでなく、「私はうれしい」と自分を主語にした言葉をかけることで、子どもは「自分の行動は他者を喜ばすことができる」と役に立った自分に自信をもちます。叱る時も「あなたは…(怒り)…」ではなく、「私は悲しい」と自分を主語とすることで、子どもは「自分の言動が相手をこんなに悲しませている」と反省します。

【子どもの健やかな成長を願って】

自分の子だけをよい子にしようと思っても、なかなか思うようにいかないのが子育てです。自分の子どもの友達も一緒に見守り、育てていくことが、我が子の成長につながります。つまり、周りの友達がよくなると、我が子もよくなるということです。子どもの社会は、日々切磋琢磨です。どの子にもいいところはたくさんあります。よさを見付けて、子どもに気付かせ、自信をもたせるのが家庭や地域、学校の果たす役割です。これからも元気で明るく、素直で笑顔が素敵な子どもに成長していくことをともに楽しむ家庭、地域でありたいと願っています。

11月と12月、子どもは音楽会の練習と本番に臨みます。

◇ 11月の行事予定

日	曜日	行事	
1	土		
2	日		
3	月	文化の日	
4	火	社会科見学(6年) 給食試食会(1年生)	
5	水	口腔ケア(1年) 委員会	巡回 AD
6	木	安全指導日 キッズアスレチックス(3年)	
7	金	SC 全員面接(4年)	SC
8	土		
9	日		
10	月	全校朝会 クラブ活動	
11	火	東京グローバルゲートウェイ(6年)	巡回 AD SC
12	水		
13	木	音楽朝会 アダプトフラワーロードの会	SC
14	金	口腔ケア(5年) SC全員面接(4年)	巡回 AD SC
15	土	学校公開 道徳授業地区公開講座 弁当なし	
16	日		
17	月	振替休業日	
18	火	社会科見学(3年) 俳句の授業(5年) 口腔ケア(5年)	
19	水	口腔ケア(5年)	
20	木	勤労感謝集会 お誕生給食	SC
21	金	音楽会準備(6年) 避難訓練	SC
22	土		
23	日	勤労感謝の日	
24	月	振替休日	
25	火		SC
26	水	音楽会係打合せ①	
27	木	人権集会 フレンドシップサポート(5-2, 5-3)	SC
28	金	連合音楽会(4年)	
29	土		
30	日		

*行事予定は変更になる場合があります

ホームページは2次元コード、またはキーワードで検索を

<https://www.i0.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1310162>

心の響き合う孺恋自然体験教室

第5学年

「マナーを守り楽しく体験 思い出に残る仲良九団」という目標を掲げ、5年生は孺恋自然体験教室に参加しました。様々な場所の見学や宿舎での生活を通して、子どもたちの一人一人が役割を果たし、自ら楽しもうとする姿が見られました。

あいにくの雨となった農作業体験では、泥まみれになりながらも、孺恋村立西部小学校の5年児童や「おにぎりの会」の皆さんと協力してじゃがいも掘りに取り組みました。子どもたちは「家庭科の学習を生かしておいしく調理したい」と話し合っており、学びを生活に生かそうとする意欲が見られました。

お互いのよいところを認め合い、声を掛け合いながら過ごした3日間は、まさに「心の響き合う」5年生の成長を感じさせるものとなりました。今回の学びと絆を胸に、これからも大きく成長してくれることを楽しみにしています。

運動会2025

体育主任

10月28日、待ちに待った運動会が行われました。今年のスローガンは、各クラスからキーワードを募集し『団結し、勝利を目指せ! きらきら光る 九段の子』に決まりました。当日はスローガンの通り、子どもたちがそれぞれの場面で輝き、協力しながら全力で取り組む、笑顔あふれる運動会となりました。

学校行事は、気持ちの部分での大きな成長が見られます。運動会という大きな行事が終わった際に、気持ちを切り替えるだけでなく、学んだことをこれからの生活に生かしていくことが大切です。この運動会で、がんばったこと、学んだことを振り返りながら、よりよい学校生活や日々の体育学習に、つなげてほしいと思います。

九段小 トップ 🔍

